

## 演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302  
必修 2単位

篠崎 宏

### 1. 授業の概要(ねらい)

この演習は、観光を軸とした地域経営を研究目的とします。

学生は、教員の指導のもとに研究対象地域を設定、文献調査やヒアリング調査だけではなく、地域情報を入手するためのサポートを地域関係者(自治体または観光協会等)に依頼します。研究はプロジェクトチーム単位で行い、1チーム5～6名の設定とします。

最終的には、観光政策または施策に関する提言書として研究対象地域の自治体または観光協会へプレゼンテーションを行います。

\*必要に応じて関係者をゲスト講師として招聘します。

\*プロジェクトチーム単位で研究および提言を行います。

(想定される研究対象地域)

- ・北海道網走市
- ・北海道奥尻町
- ・青森県下北エリア
- ・長野県小諸市
- ・長野県須坂市
- ・福井県美浜町
- ・沖縄県うるま市
- ・沖縄県宮古島市

### 2. 授業の到達目標

具体的な到達目標は下記の通りです。

- ①主体性をもって研究活動やプロジェクトチーム運営に取り組むことができる。
- ②質と量を伴った文献調査やヒアリング調査ができる
- ③斬新かつ論理的な提言書が作成できる
- ④地域関係者やプロジェクトメンバーとの積極的なコミュニケーションができる。

### 3. 成績評価の方法および基準

- ①出席および積極性(到達目標①) 25%
- ②調査の質および量(到達目標②) 25%
- ③斬新かつ論理的な提言書(到達目標③) 25%
- ④コミュニケーション(到達目標④) 25%

### 4. 教科書・参考文献

参考文献

国土交通省 観光白書 インターネットから無料ダウンロードできます。

各市町村 研究対象地域の総合計画および観光計画、事業計画等 インターネットから無料ダウンロードできます。

### 5. 準備学修の内容

以下のような準備学修課題を課します。

- ・参考文献の読み込み
- ・提言書の作成

### 6. その他履修上の注意事項

- ・欠席および公欠の扱いは大学の規定に従います。
- ・準備学修に必要な資料はその都度紹介します。

### 7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 プロジェクトチームミーティング(ルールの決定・役割等)
- 【第3回】 対象地域の自治体または観光協会等による地域紹介
- 【第4回】 研究計画の発表
- 【第5回】 進捗報告およびプロジェクトチームミーティング
- 【第6回】 進捗報告およびプロジェクトチームミーティング
- 【第7回】 進捗報告およびプロジェクトチームミーティング
- 【第8回】 中間提言書発表(ゼミ内)
- 【第9回】 進捗報告およびプロジェクトチームミーティング
- 【第10回】 進捗報告およびプロジェクトチームミーティング
- 【第11回】 進捗報告およびプロジェクトチームミーティング
- 【第12回】 最終提言書発表(ゼミ内)
- 【第13回】 対象地域への提言①
- 【第14回】 対象地域への提言②
- 【第15回】 【オンデマンド講義】観光における地域経営事例